

授業科目名：特別の支援を必要とする生徒の理解	教員の免許状取得のための必修科目	単位数： 2 単位	担当教員名：岩澤 一美				
			担当形態 単独				
実務内容 (実務家教員の場合)	中学・高校で教諭として勤務経験のある教員が、通常学級に在籍する発達障害等の特別な支援を必要とする生徒の指導・支援について解説する。						
科 目	教育の基礎的理解に関する科目 中学社会・保健体育・英語 高校公民・地理歴史・保健体育・英語						
各科目に含めることが必要な事項	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解						
<p>「学位授与の方針」との関係 問題が生起する現場において、専門知や統合知を使い、解決のために実践しようとする気概を持つこと。</p>							
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>①特別の支援を必要とする生徒の特性を理解する。 ②特別の支援を必要とする生徒に対する支援の方法やあり方について理解する。 ③障害はないが特別の教育的ニーズのある生徒の存在と対応について理解する。</p>							
<p>授業の概要</p> <p>平成 24 年の文部科学省の調査によると、通常学級の中に発達障害が疑われる児童生徒の割合は 6.5%程度された。この割合はクラスの中に 1~2 名の児童生徒が発達障害ということになり、通常学級の教員においても発達障害に対する専門的な知識が必要であることを示すものであり、かつその知識に基づいた教育実践が求められる。本講ではこうした現状を踏まえ、発達障害等の特別の支援を必要とする生徒の学習上、生活上の困難及び支援の方法について解説するとともに、障害はないが特別の教育的ニーズのある生徒の存在と対応についても解説する。</p>							
<p>授業計画</p> <p>第 1 回：特別支援教育の理念と制度</p> <p>第 2 回：様々な障害のある生徒の理解</p> <p>第 3 回：小学校における特別支援教育の仕組み</p> <p>第 4 回：特別支援学級や通級による指導の仕組みとその実際</p> <p>第 5 回：通常学級における特別な教育的支援を必要とする生徒の理解と支援①～LD（学習障害）～</p> <p>第 6 回：通常学級における特別な教育的支援を必要とする生徒の理解と支援②～AD/HD（注意欠陥多動性障害）～</p> <p>第 7 回：通常学級における特別な教育的支援を必要とする生徒の理解と支援③～ASD（自閉症スペクトラム）～</p> <p>第 8 回：通常学級における特別な教育的支援を必要とする生徒の理解と支援④～情緒障害～</p> <p>第 9 回：通常学級における特別な教育的支援を必要とする生徒の理解と支援⑤～構音障害、吃音～</p> <p>第 10 回：二次的障害（不登校）について</p> <p>第 11 回：心理教育アセスメントと特性把握の方法</p>							

第12回：個別の指導計画及び個別の教育支援計画の意義と作成方法
第13回：特別支援教育コーディネーター及び家庭、関係機関との連携
第14回：特別な教育的支援を必要とする生徒の就労支援の現状と課題
第15回：障害以外で特別な教育的ニーズのある生徒の存在と対応（精神疾患、母国語、貧困等）
定期試験

スクーリングでの学修内容

スクーリングでは、すべての内容について包括的に取り上げる。

教科書

- (1) 阿部 利彦、岩澤 一美 (2019)『これだけは知っておきたい 発達が気になる児童生徒の理解と指導・支援』金子書房 (ISBN978-4-7608-3270-5)
- (2)『インクルーシブ教育時代の教員をめざすための特別支援入門 第2版』萌文書林
※訂正部分はこちらの正誤表をご覧ください。
- (3) 文部科学省編『特別支援学校幼稚部教育要領・特別支援学校小学部・中学部学習指導要領』海文堂出版

参考文献

- (1) 杉山登志郎 (2013)『発達障害のある子どもができることを伸ばす！思春期編』日東書院
- (2) 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 (2015)『特別支援教育の基礎・基本 新訂版』ジアース教育新社
- (3) 中村忠雄・須田正信 (2007)『はじめての特別支援教育これだけは知っておきたい基礎知識』明治図書
- (4) 山口薫 (2011)『新訂Q&Aと事例で読む親と教師のためのLD相談室』中央法規
- (5) 三田地真実 (2017)『子どもの視点でポジティブに考える問題行動解決支援ハンドブック』金剛出版
- (6) 梅永雄二 (2015)『発達障害のある人の就労支援』金子書房
- (7) 岩澤一美 (2014)『聞く・話す・伝える力をはぐくむクラスが変わる！子どものソーシャルスキル指導法』ナツメ社
- (8) 松永正訓 (2018)『発達障害に生まれて 自閉症児と母の17年間』中央公論新書
- (9) 宮口幸治 (2019)『ケーキの切れない非行少年たち』新潮社

学生に対する評価

レポート評価(25%)、スクーリング評価(25%)、科目修得試験(50%)の割合で総合して評価する。